

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	道路維持補修事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	道路管理課			
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		主管課長	遠藤 茂			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市が管理する道路	意図	道路及び附属施設等の機能の劣化又は破損等に対応した補修・改善を実施し、道路構造等を適切な状態に維持保全することで、交通の安全を確保する。
事業内容	・舗装補修、道路側溝の補修又は改修（一部新設を含む）、その他、道路附属施設の補修（一部新設を含む）の実施。			
事業開始から現在までの状況変化	・昭和42年、市制施行とともに開始。道路の維持補修事業は、車両保有台数・交通量の増加とともに、道路利用者の安全確保のため、将来にわたって継続する問題である。近年は、宅地開発、区画整理事業等により管理延長が増加しており、情報整理の他、高齢化に伴うバリアフリー対応が求められる。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		道路舗装補修延長	2160	1737	2405	m	
	情報処理件数	467	416	385	件		市民及びパトロール等による情報処理件数
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度	補修は他の工事現場と合せて発注するなど経費の節減に努めている。 ・二次的災害を防ぐため、速やかに小破修繕工事に対応している。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	245,301,072	207,066,460	248,371,560				
事業費(b)(円)	226,476,072	189,903,960	231,591,560				
うち一般財源	209,575,072	165,015,960	171,298,560				
職員給与費(c)(円)	18,825,000	17,162,500	16,780,000				
人役・職員(人)	2.50	2.50	2.50				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	・老朽化の著しい道路及び附属施設等の中でも、優先順位を的確に見極めて補修工事を実施する。
今年度(H29)に実施した取組	・老朽化の程度だけではなく、緊急性等も含めて優先順位を考慮し、補修工事を実施した。

取組の課題	・区画道路について、道路補修計画の作成に向けた路面性状基礎調査を進める。
今後の改善計画	・区画道路の路面性状基礎調査を完了させ、区画道路を含めた道路補修計画を作成する。 ・道路補修計画に基づく補修を推進する。